



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月27日

上場会社名 フジオーゼックス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7299 URL <http://www.oozx.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 辻本 敏  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 藤川 伸二 (TEL) (0537) 35-5873  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月23日 配当支払開始予定日 2020年6月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月23日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	22,794	△1.7	811	△9.5	669	△28.9	386	△38.1
2019年3月期	23,198	11.4	895	△44.7	942	△45.3	623	△46.4

(注) 包括利益 2020年3月期 246百万円(△68.2%) 2019年3月期 773百万円(△38.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	187.71	—	1.6	1.9	3.6
2019年3月期	303.14	—	2.5	2.7	3.9

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	37,240	25,744	66.6	12,083.69
2019年3月期	34,977	25,745	70.9	12,069.77

(参考) 自己資本 2020年3月期 24,820百万円 2019年3月期 24,791百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,814	△5,031	3,085	3,110
2019年3月期	2,016	△4,941	419	3,257

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00	246	39.6	1.0
2020年3月期	—	60.00	—	50.00	110.00	226	58.6	0.9
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定です。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では未定です。詳細は添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2020年3月期	2,055,950株	2019年3月期	2,055,950株
2020年3月期	1,977株	2019年3月期	1,945株
2020年3月期	2,053,998株	2019年3月期	2,054,033株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	21,452	△0.1	375	73.7	441	2.4	221	△32.1
2019年3月期	21,464	11.6	216	△79.6	431	△64.6	326	△62.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	107.63		—					
2019年3月期	158.61		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	31,133	23,753	76.3	11,564.35
2019年3月期	29,591	23,778	80.4	11,576.27

(参考) 自己資本 2020年3月期 23,753百万円 2019年3月期 23,778百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の予想の前提となる条件等については決算短信（添付資料）4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(会計方針の変更) .....	14
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### (当期の経営成績)

当連結会計年度におけるわが国経済は、消費増税や自然災害による一時的な足踏み感を残したものの、雇用や個人消費の緩やかな拡大、また設備投資の堅調基調等景気は緩やかな回復基調が見られておりました。

一方、世界経済につきましては、米国は国内の雇用情勢や個人消費の好調さが継続的に推移したことから景気は堅調に推移し、中国も政府による投資抑制策の見直し等の下支えにより、景気は底入れの兆しを見せておりました。

しかしながら、昨年末からの新型コロナウイルスの影響拡大によりわが国を含む世界各国の経済は、減速し今後急激な落ち込みが懸念されます。

当社グループの属する自動車業界につきましては、国内は、上期は好調ながら下期は大幅に落ち込み、累計では前期を下回る販売となりました。海外は、世界的にも販売マーケットが大きい北米、中国とも前期を大きく下回る結果となりました。

今後は世界各地においても新型コロナウイルスの影響により生産活動が停止しており、終息時期の見通しが困難な状況です。

このような市場環境の中、当社グループは、欧州及び北米顧客への販売拡大により前期に比較し、海外販売は29.6%の増加となりました。しかしながら国内販売は、前期に比較し11.3%の減少となり、国内外を合わせると1.7%の販売減となりました。

なお、新型コロナウイルスの影響について、在外連結子会社は決算月が12月であることから、当連結会計年度への影響は無く、国内顧客の生産も3月末に一部停止がありましたが、軽微な影響にとどまりました。

経常利益につきましては、国内販売の落ち込みの中、原価改善活動に取り組み利益確保に努めてまいりましたが、低稼働設備の除却等により営業外費用が増加したため、前期を下回り経常減益となりました。

また、三菱重工工作機械株式会社との事業統合における生産ライン再編成の完了に伴い、不要な設備の除却および売却を行いました。これにより特別損失として、固定資産除却損112百万円、固定資産売却損17百万円をそれぞれ計上いたしました。

以上の結果、売上高は22,794百万円（前期比404百万円減）、営業利益は811百万円（前期比85百万円減）、経常利益は669百万円（前期比272百万円減）、親会社株主に帰属する当期純利益は386百万円（前期比237百万円減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は37,240百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,263百万円増加しております。

#### (流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は14,578百万円と前連結会計年度末に比べ188百万円減少しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・ 固定資産の取得等により現金及び預金が143百万円減少しております。
- ・ 販売の減少により電子記録債権が206百万円減少しております。
- ・ 中空バルブの事業拡大等により商品及び製品が41百万円、仕掛品が134百万円、原材料及び貯蔵品が276百万円それぞれ増加しております。
- ・ 流動資産（その他）に含まれる未収消費税が、消費税の還付等により149百万円減少しております。

#### (固定資産)

当連結会計年度末の固定資産は22,662百万円と前連結会計年度末に比べ2,451百万円増加しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・ 設備購入により有形固定資産が2,278百万円増加しております。

(流動負債)

当連結会計年度末の流動負債は9,724百万円と前連結会計年度末に比べ1,896百万円増加しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・ 運転資金等の増加により短期借入金が3,156百万円増加しております。
- ・ 販売減に伴う仕入の減少により支払手形及び買掛金が443百万円減少しております。
- ・ 流動負債（その他）に含まれる設備未払金が、設備代金の支払い等により600百万円減少しております。

(固定負債)

当連結会計年度末の固定負債は1,773百万円と前連結会計年度末に比べ368百万円増加しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・ 運転資金および設備投資資金の借入により長期借入金が112百万円増加しております。
- ・ 固定負債（その他）に含まれるリース債務が、IFRS第16号の適用により186百万円増加しております。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産の残高は25,744百万円と前連結会計年度末に比べ1百万円減少しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ147百万円減少し、3,110百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は1,814百万円（前連結会計年度比10.0%減）となりました。収入の主な要因は、税金等調整前当期純利益541百万円、減価償却費2,134百万円であり、支出の主な要因は、たな卸資産の増加額470百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は5,031百万円（前連結会計年度比1.8%増）となりました。支出の主な要因は、有形固定資産の取得による支出5,018百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は3,085百万円（前連結会計年度比636.7%増）となりました。収入の主な要因は、短期借入金の純増減額3,167百万円、長期借入れによる収入650百万円であり、支出の主な要因は、配当金の支払額246百万円であります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移は下記のとおりであります。

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	70.8	70.9	66.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	33.6	20.9	14.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.3	1.7	3.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	79.1	35.1	22.9

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- ・いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- ・株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。
- ・キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。
- ・有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

#### (4) 今後の見通し

当社グループの事業の中心である自動車産業の今後の環境につきましては、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大による大きな影響により、世界各国とも過去に例を見ないほどの深刻な打撃が懸念され、不安定な状況が続くことが考えられます。

当社グループの主要取引先においても、国内外の生産工場で操業を停止している所が増えており、営業活動も制限され、受注見込も含め連結業績予想を算定することが困難であることから、2021年3月期の連結業績予想は未定といたします。

今後、連結業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

また、2021年3月期の配当につきましても、現段階での予想を算定することが困難であることから、未定といたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、会計基準について、期間比較可能性等を考慮し日本基準を適用しております。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,241,243	3,097,998
受取手形及び売掛金	4,090,909	4,072,076
電子記録債権	1,337,212	1,130,897
商品及び製品	2,334,905	2,375,606
仕掛品	1,431,712	1,565,837
原材料及び貯蔵品	1,701,089	1,976,892
その他	636,750	367,561
貸倒引当金	△8,000	△9,000
流動資産合計	14,765,821	14,577,867
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,422,528	10,915,224
減価償却累計額	△5,677,056	△6,016,531
建物及び構築物(純額)	4,745,472	4,898,693
機械装置及び運搬具	26,455,660	29,487,805
減価償却累計額	△16,845,972	△17,602,234
機械装置及び運搬具(純額)	9,609,689	11,885,571
工具、器具及び備品	918,460	1,027,884
減価償却累計額	△699,714	△764,728
工具、器具及び備品(純額)	218,746	263,156
土地	3,220,350	3,204,827
リース資産	—	202,755
減価償却累計額	—	△8,104
リース資産(純額)	—	194,651
建設仮勘定	1,827,335	1,452,821
有形固定資産合計	19,621,592	21,899,719
無形固定資産		
その他	156,193	126,524
無形固定資産合計	156,193	126,524
投資その他の資産		
繰延税金資産	340,065	433,393
その他	121,466	232,971
貸倒引当金	△27,950	△30,250
投資その他の資産合計	433,581	636,113
固定資産合計	20,211,367	22,662,357
資産合計	34,977,188	37,240,224

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,584,705	3,141,795
短期借入金	1,587,280	4,742,941
1年内返済予定の長期借入金	477,275	528,650
未払法人税等	157,958	152,785
賞与引当金	107,746	101,064
役員賞与引当金	25,900	22,500
その他	1,886,575	1,033,837
流動負債合計	7,827,440	9,723,571
固定負債		
長期借入金	1,290,234	1,401,894
役員退職慰労引当金	1,775	2,606
退職給付に係る負債	101,595	137,056
その他	11,554	231,496
固定負債合計	1,405,158	1,773,051
負債合計	9,232,598	11,496,622
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,018,648	3,018,648
資本剰余金	2,800,499	2,800,499
利益剰余金	19,278,760	19,417,832
自己株式	△9,461	△9,579
株主資本合計	25,088,446	25,227,399
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△680	—
為替換算調整勘定	△146,301	△244,630
退職給付に係る調整累計額	△150,088	△163,191
その他の包括利益累計額合計	△297,069	△407,821
非支配株主持分	953,213	924,023
純資産合計	25,744,590	25,743,601
負債純資産合計	34,977,188	37,240,224



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	23,197,568	22,793,983
売上原価	19,145,533	18,876,269
売上総利益	4,052,034	3,917,713
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	901,664	879,522
荷造運搬費	741,378	656,940
役員賞与引当金繰入額	25,900	22,500
賞与引当金繰入額	13,599	9,847
福利厚生費	260,015	246,191
退職給付費用	62,243	99,910
貸倒引当金繰入額	—	1,000
役員退職慰労引当金繰入額	650	831
賃借料	51,310	56,773
交際費	45,884	39,362
旅費及び交通費	115,839	84,885
研究開発費	35,689	41,646
業務委託費	262,005	308,565
事務委託費	74,877	79,769
その他	565,702	579,314
販売費及び一般管理費合計	3,156,754	3,107,054
営業利益	895,280	810,659
営業外収益		
受取利息	9,192	6,541
受取配当金	310	310
受取賃貸料	44,203	20,100
受取補償金	55,855	27,930
還付消費税等	27,396	—
その他	47,054	36,566
営業外収益合計	184,010	91,448
営業外費用		
支払利息	56,474	81,111
賃貸収入原価	12,865	1,455
固定資産除却損	12,367	91,005
為替差損	38,728	27,307
その他	17,071	31,919
営業外費用合計	137,505	232,797
経常利益	941,784	669,310

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別損失		
固定資産売却損	—	16,542
固定資産除却損	—	111,583
特別損失合計	—	128,125
税金等調整前当期純利益	941,784	541,186
法人税、住民税及び事業税	344,181	278,006
法人税等調整額	△21,158	△94,824
法人税等合計	323,022	183,182
当期純利益	618,762	358,003
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△3,898	△27,549
親会社株主に帰属する当期純利益	622,660	385,552

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	618,762	358,003
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△782	680
為替換算調整勘定	185,877	△99,956
退職給付に係る調整額	△31,258	△13,116
その他の包括利益合計	153,837	△112,392
包括利益	772,599	245,611
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	776,773	274,800
非支配株主に係る包括利益	△4,174	△29,189

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,018,648	2,800,499	18,902,586	△9,308	24,712,424
当期変動額					
剰余金の配当			△246,485		△246,485
親会社株主に帰属する当期純利益			622,660		622,660
自己株式の取得				△153	△153
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	376,175	△153	376,022
当期末残高	3,018,648	2,800,499	19,278,760	△9,461	25,088,446

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	102	△332,454	△118,830	△451,182	957,387	25,218,629
当期変動額						
剰余金の配当						△246,485
親会社株主に帰属する当期純利益						622,660
自己株式の取得						△153
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△782	186,153	△31,258	154,113	△4,174	149,939
当期変動額合計	△782	186,153	△31,258	154,113	△4,174	525,961
当期末残高	△680	△146,301	△150,088	△297,069	953,213	25,744,590

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,018,648	2,800,499	19,278,760	△9,461	25,088,446
当期変動額					
剰余金の配当			△246,481		△246,481
親会社株主に帰属する当期純利益			385,552		385,552
自己株式の取得				△119	△119
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	139,072	△119	138,953
当期末残高	3,018,648	2,800,499	19,417,832	△9,579	25,227,399

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△680	△146,301	△150,088	△297,069	953,213	25,744,590
当期変動額						
剰余金の配当						△246,481
親会社株主に帰属する当期純利益						385,552
自己株式の取得						△119
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	680	△98,330	△13,102	△110,752	△29,189	△139,942
当期変動額合計	680	△98,330	△13,102	△110,752	△29,189	△988
当期末残高	—	△244,630	△163,191	△407,821	924,023	25,743,601

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	941,784	541,186
減価償却費	1,869,944	2,134,102
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	600	3,300
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,200	△5,587
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△26,000	△3,400
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△12,901	16,925
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△550	831
受取利息及び受取配当金	△9,502	△6,851
支払利息	56,474	81,111
有形固定資産処分損益 (△は益)	11,135	219,516
損失補償金	—	20,000
受取補償金	△55,855	△27,930
売上債権の増減額 (△は増加)	△39,971	205,914
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△974,239	△469,546
仕入債務の増減額 (△は減少)	474,556	△430,463
その他	366,838	△280,471
小計	2,615,513	1,998,637
利息及び配当金の受取額	20,383	6,866
利息の支払額	△57,463	△79,144
補償金の受取額	55,855	27,930
法人税等の還付額	—	136,464
法人税等の支払額	△623,392	△263,593
損失補償金の支払額	—	△20,000
保険金の受取額	5,286	6,561
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,016,182	1,813,721
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,885,172	△5,017,768
有形固定資産の売却による収入	5,872	14,133
無形固定資産の取得による支出	△40,657	△18,369
その他	△20,872	△8,813
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,940,829	△5,030,817

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	485,218	3,166,541
長期借入れによる収入	221,820	650,000
長期借入金の返済による支出	△41,591	△473,875
自己株式の取得による支出	△153	△119
配当金の支払額	△246,485	△246,481
その他	—	△10,691
財務活動によるキャッシュ・フロー	418,809	3,085,375
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,021	△14,779
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,514,859	△146,501
現金及び現金同等物の期首残高	5,771,460	3,256,601
現金及び現金同等物の期末残高	3,256,601	3,110,100

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している在外連結子会社は、当連結会計年度より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産および負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、本基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当連結会計年度末の「有形固定資産」が194,651千円増加し、流動負債の「その他」が15,331千円および固定負債の「その他」が185,899千円増加しております。当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループの事業セグメントは、自動車部品製造事業のみの単一セグメントであり、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	12,069円77銭	12,083円69銭
1株当たり当期純利益金額	303円14銭	187円71銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	622,660	385,552
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	622,660	385,552
普通株式の期中平均株式数(株)	2,054,033	2,053,998

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	25,744,590	25,743,601
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	953,213	924,023
(うち非支配株主持分)(千円)	(953,213)	(924,023)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	24,791,377	24,819,578
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通 株式の数(株)	2,054,005	2,053,973

(重要な後発事象)

該当事項はありません。